

第二日 開演 13:00~18:30 思いつきりパロック

1 ヴィオラ・カルテット Alto de Campagne (アルト・ドュ・カンパニユ)

気鋭のヴィオリスト4人が揃うと…

中村翔太郎 中村洋乃理 村田恵子 棚橋恭子

アルト・ドュ・カンパニユは、鳥取市出身のヴィオリスト棚橋恭子と、青山県は笠岡市、兵庫県は赤穂・三田市出身という、全員西日本出身の4人のヴィオリストにより結成された、世界でも稀にみるヴィオラ四重奏団です。

日本の名だたるオーケストラや、日本全国各地で活躍中の4人。

東京でのデビューコンサートは貴賓御礼をいただき、この秋、それぞれのふるさとで奏でるヴィオラ四重奏ツアーツーをついに実行します！岡山公演、兵庫公演、姫路公演のしめくくりは、とりぎん文化会館大ホールでの鳥取公演です！4人のヴィオラ奏者による濃厚な響きを、どうぞ堪能ください。

9/12 岡山市立オリエント美術館 9/13 兵庫陶芸美術館

9/14 文化堂姫路本店 9/15 とりぎん文化会館大ホール

<曲目>

- ・バルトーク ルーマニア民族舞曲 ・ブリッジ 2つのヴィオラのための「哀歌」
- ・ルクレール 2つのヴィオラのためのソナタ Op.12 No.1 ・J.Sバッハ:シャコンヌ 4つのヴィオラのための



2 オーケストラ・ファン・ヴァセナールの室内楽 番外編 マンハイム楽派の室内楽



長山恵理子（ヴァイオリン）

4歳よりヴァイオリンを始める。

桐朋学園大学音楽学部3年に在学中。桐朋学園オーケストラのコンサート・ミストレスを務める。
大学1年時より副科でバロック・ヴァイオリンを専攻、寺井戸亮、戸田薰の両氏に師事。



武澤秀平（チェロ）

チェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学器楽科チェロ専攻卒業。
卒業時同声会賞受賞。2006年～2013年新日本フィルハーモニー交響楽団ファルシビーラー。
バックハ、コレギウム、ジャパン、クラシカル・プレイヤーズ、東京E.A.S.T. Ensemble Les Nations、
ザ・ロイヤルコンソート・メンバー。桐朋学園大学音楽学部古楽専攻非常勤講師。



赤津眞言（ヴァイオリン）

ベルギー、レーベンス音楽研究所客員教授。国立音楽大学卒業。1987年よりオランダ、ハーグ王立音楽院でS.クイケンに師事。91年国際古楽アンサンブルコンクール第2位、93年ソリストデュプロマを得て同校卒業。
在学中よりラ・ブティット・バンド、レザール・フロリッサン等ヨーロッパ内外の団体で演奏、コンサートマスターを歴任、国内での活動も多い。

現在もヨーロッパでの演奏活動を中心に続ける傍ら「オーケストラ・ファン・ヴァセナール」を主宰している。
教育活動にも力を入れ、アントワーテ音楽院、ミュンヘン音楽院でマスタークラスを担当する。

<曲目>

- ・A.シュターミツ ハイドン弦楽三重奏曲 変ホ長調 ・I.ホルツバウアー 3声のシンフォニアト長調
- ・W.クレマー 弦楽三重奏曲 イ短調 …他

3 赤津眞言率いる声楽アンサンブル/アトナリテ・クール総勢12名 リエージュの生んだ巨匠アンリ・デュモン Henry Du Mont～その甘美なる響きを今に～

ベルギー第五の古都リエージュ。町の歴史は古く早くも6世紀半ばには歴史に顕出し、10世紀頃よりリエージュ司教領の中心都市、また交通の要衝としても大いに栄えました。この町には多くの教会があり、音楽教育、文化的な活動が熱心に推進されていました。

この町に長く住んだデュモンはこの地で多くの演奏家に接し、自分の音楽に磨きをかけて来ました。
後にパリへ出て活躍するデュモンの美しいその響きを今に呼び戻します。アンリ・デュモン(1610~84)



オーケストラ ファン・ヴァセナール (Orchestra Van Wassenaer)

指揮・ヴァイオリン/赤津眞言 ヴァイオリン/石井弓奈 ヴィオラ・ダ・ガンバ/武澤秀平 ヴィオローネ/角谷朋紀 オルガン/佐藤麻衣子

声楽アンサンブル アトナリテ・クール (Atonalite Choeur)

ソプラノ/北井郁子 松田喜久子 森川郁子(聴助) アルト/上田玲子 高野純子 宮崎和美 矢矧真希子

テノール/やすだなお 依田卓 バス/大久保秀時 酒井恒藏

アトナリテ・クールは、赤津眞言が国立音楽大学在学中に立ち上げたグループ。

16、7世紀オランダ、ベルギーの作曲家～スウェーリング、ゴンペール、マンシクル～などに焦点を当て、この時代の作品を積極的に取り上げている、国内唯一の団体として好評を博している。

<曲目>

- ・来れ、創り主なる靈よ・プレリュードとアルマンド(オルガン)・祝せられた処女マリアへの連禱
- ・魂の対話劇 4・声のシンフォニア・パヴァース・キリスト<「救い主」>が我らに生まれた…他

4 古楽アンサンブル『ムジカ・レセルヴァータ』～2人のフリップ～ ゲオルク・フィリップ・テレマン&カール・フィリップ・エマヌエル・バッハ ハンブルクの音楽監督を務めた18世紀ドイツの生んだ二人の天才

古楽アンサンブルムジカ・レセルヴァータはチェンバリスト岡田龍之介により、2002年に古楽オーケストラとして活動を開始、室内楽から大オーケストラまで、演奏と録音を重ねてきた。

四人による活動は2011年より開始、今回の鳥取は初登場である。

リコーダー/国枝駿太郎 ヴァイオリン/小野万里
チェロ/高橋弘治 チェンバロ/岡田龍之介

<曲目>

- テレマン 音楽練習帳より
- ・リコーダーとヴァイオリン・トリオ・ソナタ第5番イ短調
- ・フルートとヴァイオリン・トリオ・ソナタ9番ホ短調
- ・パリ四重奏曲 協奏曲一番
- C.P.E. バッハ
- ・トリオ・ソナタト長調 イ長調



（すべて公演で都合による曲目変更があり得ます）

2014 とっとり楽友協会《とっとり音楽祭》11月30日(日)18:45開演予定

会場: 梨花ホール (1階のみ使用) 料金:全席自由 3,000円 (予定発売日9月14日)

オーケストラ ファン・ヴァセナール 「バッハを囲む巨匠達」～18世紀、ドイツの宮廷での音楽～

ヨハン・セバスティアン・バッハ / Johann Sebastian Bach (1685-1750) 2本のヴァイオリンの為の協奏曲 ニ短調 BWV 1043

クリストフ・シャフラース / Christoph Schaffrath (1709-63) 2台のチェンバロの為の協奏曲 ハ長調

ジュゼッペ・アントニオ・プレッシャネロ / Giuseppe Antonio Brescianello (1690-1758) 弦楽の為の組曲 ト短調

エヴァリスト・フェリチテ・ダラバコ / Evaristo Felice Dall'Abaco (1675-1742) 協奏曲集 作品6-12 ニ長調

オーケストラ ファン・ヴァセナールの皆さん

ヴァイオリン・指揮/赤津眞言

ヴァイオリン/中丸まさか 平松晶子 中島由布良 ヴィオラ/Sylvestre Verges チェロ/武澤秀平 野田祐子 チェンバロ/岡田龍之介